

信州大学医学部附属病院 高度救急救命センターに
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年11月12日

**「微小粒子状物質等大気汚染物質の健康影響(循環器、呼吸器疾患)に関する研究」
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4545
研究課題名	微小粒子状物質等大気汚染物質の健康影響(循環器、呼吸器疾患)に関する研究
所属(診療科等)	信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室
研究責任者(職名)	野見山哲生(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年10月31日
研究の意義、目的	PM2.5及び光化学オキシダントと疾病発症、特に救急入院した循環器系疾患(脳血管疾患、心疾患)、呼吸器疾患(喘息)との関連を調べることを目的とし、実施します。
対象となる患者さん	2019年4月1日から2022年3月31日の期間に共同研究機関で循環器疾患、呼吸器疾患について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体、郵送、電子的配信等により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、PM2.5や光化学オキシダントといった大気汚染と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	決定次第、規定に則り記載
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室 研究責任者: 野見山哲生
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 野見山哲生(信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室・教授) 電話: 0263-37-2622

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。